

国際ローター第 2520 地区 花巻ロータークラブ 週報



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE
ローター:
変化をもたらす

2017-2018 年度 会長: 立花 徳久 会長エレクト: 三田 望 幹事: 阿部 一郎
例会日: 毎週火曜日 12:30~13:30 会場: ホテル花城 0198-22-2333
事務局: 〒025-0075 岩手県花巻市花城町 10-27 花巻商工会議所内 0198-41-1133
Mail: hrc@hanamaki-cci.or.jp URL <http://www.hanamaki-rc.com>

2017-2018 年度 RI テーマ

10 月 RI 月間テーマ「経済と地域社会の発展」
第 3066 回例会/No.16 2017 年 10 月 24 日

◆例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ローターソング斉唱
3. 会長の時間
4. 慶祝
5. 会員卓話
担当 伊藤 隆規 君
6. 幹事および委員会報告
7. 出席報告
8. ニコニコボックス
9. 閉会点鐘

◆幹事報告

- ・ローター・リーダーシップ研究会(RLI)パートIIのご案内
[ガバナー事務所]
- ・米山記念奨学会学友会「りんご狩りと果報もち膳交歓会」
[ガバナー事務所]
- ・パシフィック・ショーケースコンサート協賛の御礼
[花巻南RC]

◆第 3065 (10/17) 例会の概要

■会長の時間「13 回/48 回」 立花 徳久 君



こんにちは。伊藤誠一郎君の司会による会長挨拶は暫くぶりのような感じがします。

いよいよ、吉岐への訪問を来週に控え楽しみにしております。吉岐では船に乗る予定があるようですが、私は船酔いするので心配しております。以前、マカオで高速船に乗船した時は船酔いしませんでした。吉岐でも船酔いしないことを願っております。私は釣りに行く時、酔い止めの薬を飲みますが必ず船酔いをしてしまいます。最初は体調回復に 2 時間程度の時間を要しておりましたが、回数を重ねるごとに 30 分程度で釣りが出来るようになりました。しかし、一年間位、釣りから遠ざかっていたらもとの状態に戻っておりました。釣りは好きですが船が苦手です。

一度、磯釣りに誘われましたが、瀬渡し船を利用し岩場までの移動が必要となります。そして瀬渡し船が磯に到着し岩場へ渡る時、波のタイミングに合わせて渡らなければならず命の危険を感じ、磯釣りは一度で止めてしまいました。

話は変わりまして、当 RC から 2520 地区青少年交換生徒留学生へ推薦しておりました、佐々木陽香さん(短期)と小田島碧海さん(長期)のお二人が合格されました。陽香さんの短期留学先はオーストラリアに決定しておりますが、碧海さんの長期留学先はこれから決定します。推薦した二人が合格したことは喜ばしいことであり、世界に羽ばたくことを楽しみにしております。二人と面接した際、質問に対し物おじせず的確に回答する能力は素晴らしいと感じました。しかし、外国と日本は考え方や価値観が違うので、特に日本人は物事の良し悪しの判断を下す際にお茶を濁して回答する特徴があり、外国でははっきりと回答しなければ後々問題となることもあります。海外で多くのことを経験し勉強して来てほしいと思っております。最近でははっきりと自分の意見を主張す

る若者は増えてきておりますが、これから日本が国際社会と連携していくためには自分の意見をしっかりと主張することが必要です。特に外国で生活した経験がある日本人はこの習慣が身につけておりますし、国際社会で活躍するには必要な事です。将来、お二人も日本と海外との架け橋になりたいと考えているようですので、今回の留学が今後のステップアップへ繋がる契機となることを願っております。

今週末予定の南部酒屋唄 CD 発売コンサートをプロデュースした佐藤司美子さんも学友財団奨学生としてアメリカに留学し、海外で音楽を勉強しながら日本の故郷の歌の素晴らしさを認識したようです。日本で生活していると自国の良さを理解出来ないことがあり、一度、海外で生活しながら日本を見てもみることも必要な経験です。

今週はおめでたい合格の朗報があり、そして来週は吉岐への旅行も控え、楽しく毎日を過ごしております。旅行前の 10 月 23 日にファイヤーサイド・ミーティングも予定されておりますので、在籍 3 年未満の会員の方々には多くの参加を期待しております。この後、横田君の会員卓話が予定されておりますので、会長の時間はこれで終わらせていただきます。

■慶祝

- ◇在籍表彰
伊藤 誠一郎君 (15 年)



◆会員卓話 横田 裕之 君
「自己紹介・介護のキホン」



みなさん、こんにちは。日本生命花巻営業部で働いております横田と申します。あらためまして、どうぞ宜しくお願い致します。前半は私の自己紹介を踏まえた私の人となりについて、後半はお手元に配布しております弊社資料「介護のキホン」についてご説明させていただきます。

私が日本生命に入社したのは平成 7 年 4 月で今年をもって 23 年目の勤務となります。最初は東京で 2 年間勤務し、その後、釧路、札幌、山形、東京、岩手と転勤して参りました。娘は小学校入学後 3 回の転校を経験し、現在は市内の松園町で一緒に生活しておりますが、もう転校したくないと花巻での生活を希望しておりますのでどうぞ宜しくお願いします。

私は学生時代にアルペンスキー部に所属しておりました。毎年 2~3 月は長野県白馬村で合宿生活を送っており、大学の 2~4 年生の 3 年間は合宿費用捻出のため朝、昼、晩と新宿歌舞伎町のミスタードーナツでアルバイトをしておりました。ミスタードーナツの親会社はダスキンで、そのままダスキンに入社するのではないかと思うくらいアルバイトに明け暮れておりました。当時の歌舞伎町は治安が悪く、店にはいろいろな方が来店し、凄い町だなと感じながら 3 年間アルバイトをしておりました。他には広告代理店大手の電通でもアルバイトをしました。電通は博報堂と並び国内の大半の CM を手掛けておりますが、年代毎に分かれて卓を囲みながら 4~5 本の CM を見て、どの CM が一番心に響くか感想を述べるアルバイトをしておりました。ご存じのとおり、CM は 15~30 秒の限られた時間内だけに商品や製品の良さを伝えるかが肝であり、アルバイトを通してその手法を学びました。具体的には 3S(Simple:内容は簡潔に、Surprise:驚き、Smile:笑い)からはじまることに留意して CM を作成すると

お客様にCMの主旨が届きやすいとのことでした。現在、日本生命で営業の現場にありますが、当時のアルバイトで経験した3Sの要素がお客様への説明に役立っております。一方でお客様へSimpleに伝えることの難しさも感じております。

ちなみに、アルバイト当時のCM大賞に選ばれた作品はフォルクスワーゲンのCMでした。CMのキャッチフレーズは、「当社のエンブレム(VW)は複数のチェックから出ているので安心な車です」という簡単に判り易いCMでした。

日本生命入社後、2年間は東日本橋の間屋街で営業をしていました。その時、新卒のリクルーターとして大学4年生の面接官を担当してました。面接では学生のストレス耐性を確かめる為、意地悪な質問を行うようにという指示に従って嫌な面接官を演じていました。

私の曾祖父は慶応大学出身ですが東大出身以外で初めて東京電力の役員に就任し、家族内ではいつも話題になっておりました。曾祖父は佐藤栄作元総理大臣と懇意の間柄にあつたようで、佐藤さんが総理大臣退任後も月一回は会合でお会いしていたようです。曾祖父は東京電力退職後、関連会社の東電不動産の社長へ就任、東電の社長車がクラウンだったのに、子会社社長はジャガーを利用していたようです。

東電不動産退職後は自ら不動産会社を立ち上げ、東電勤務時代に築いた人脈との交流を活用して幅広く不動産事業を展開していたようです。私は曾祖父の活躍を聞いて、いろんな営業方法を勉強させて頂きました。

次に当社のセミナー等で配布しております冊子「介護のキホン」についてご説明させて頂きます。日本人の平均寿命は男子が80歳、女性が86歳となっております。2016年の最新情報では更に平均寿命が延び、日本は超高齢化時代を迎えております。やはり介護は気になる問題であり、そこで日本生命としても皆様のお役に立てる情報提供を行っているところであります。～中略(概要のみ説明)～

・「介護」は自分に関係ない?

自分の親が棚から物を取ろうとして転倒。腰を骨折し、要介護状態になった場合。あなたはどちらを選びますか?

A…施設に入居:ヒアリングによると現在は施設での介護を望む方が増えているようです。

B…自宅で介護:介護・看護のために仕事を辞める人が増えていることが現実です。更に要介護認定者は増えており、要介護状態のリスクは他人事ではありません。

・「介護する人は?」

介護者の7割以上が家族で、同居の主な介護者の6割以上が60歳以上、いわゆる高齢者が高齢者を介護する老々介護の状態になっています。

・「介護に対する不安」…非常に不安。高まっている。

・「公的介護保険制度とは」…要介護状態の認定が必要です。

・「介護サービスを利用するには」…市町村への申請が必要です。

・「利用できるサービスの種類」…3種類のサービスがあります。

・「サービスにかかる利用料」…利用者負担は費用の1割

・「もしも要介護状態になってしまったら」…必要資金229万円

・「介護期間は長く続くことも」…6割の方が3年以上

・「介護が必要となる原因は脳血管疾患が第1位」…5人に1人

・「自助努力の必要性」…足りない部分は個人で備えたい

・「私的準備状況と手段」…生命保険の活用

・「生命保険の活用例」…介護保障保険、3大疾病保障保険

実は10月、11月は生命保険の強化月間です。弊社の職員が訪問した際は、宜しく願い致します。拙い話となりましたが、以上を持ちまして卓話を終わらせて頂きます、本日はありがとうございました。

◆出席報告

33人中 15人出席

出席率 53.5%

前回修正 60.7%

◇メーキャップ なし



■ニコニコBox

<立花 徳久 君>

本日は卓話、横田君、ごくろう様でした。また、よろしくお願ひしのです。いよいよ吉岐への旅が来週に迫りました。楽しみにしております。

<阿部 一郎 君>

横田君の卓話、大変参考になりました。今後の活躍をお祈りします。

<佐々木 史昭 君>

先週末、黒沢尻工業の学園祭に行ってきました。旋盤や溶接の実習など、当社のような製造業には本当に有難い地に足がついた技能教育を実践していただけて感動いたしました。この後、仙台出張につき、早退させていただきます。

<鹿討 康弘 君>

横田君、卓話ありがとうございました。とても参考になりました。先週、出張の帰り、コボスタ球場に寄ってきました。弊社では震災以降、年間シートを4席、オーナー契約をして社員や仙台のお客様に利用してもらっていますが、来年はBOXシートにアップグレードしたいと思ひ見学して決めました。楽天の職員さんが日本シリーズに進出して、球場に戻ってきてほしいと話していました。

<伊藤 誠一郎 君>

皆様のお手元に案内が届いたと思いますが、このたび組織を変更しまして法人化となりました。とてもバタバタしてますので、届いていない方は私までご一報お願ひします。本日は在籍表彰ありがとうございました。

<稲田 典之 君>

先週は米山奨学会セミナーを行ったところ、早速数名からご寄付を頂きました。ありがとうございました。今後も宜しくお願ひします。

<三田 望 君>

①本日、花巻小学校5年生の生徒と共に花巻の城めぐりをしてきました。児童公園に当時の花巻城を原寸大で平面復元しました。22日の日曜日まで保存してますので、是非一度御覧になってみてはいかがでしょうか。

②横田さんありがとうございました。

<吉田 和洋 君>

今週土曜日は花巻中学校ポプラ祭、来週土曜日午前には花巻小学校賢治集会、PTAは卒業しましたが、案内は届きます。皆様も宜しかったら、ぜひ足をお運び下さい。

◆第3065回例会のメニュー

『さわらのパン粉焼き』



◆今後のプログラム

10/26(木)~28日(土) 吉岐RC訪問

10/31(火) 吉岐訪問報告 担当 橋川 秀治君

11/7(火) ローターリー財団月間に因んで

担当 国際奉仕委員会大委員長 上田 穰君

11/14(火) ゲストスピーチ 担当 ローターリー財団委員長 佐藤良介君

ゲスト 大船渡西RC副会長 高木 久子様

11/21(火) 会員卓話 担当 高橋 克典君「健康と癌治療」

クラブ会報委員会

委員長: 藤田 勝敏 (今回担当)

副委員長: 横田 裕之

AD: 橋川 秀治、鹿討 康弘